

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 20-093	
研究課題名	直接作用型抗ウイルス薬(DAA)治療によるC型肝炎ウイルス排除後の発癌と静脈瘤発生の実態に関する多施設共同研究
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテ内の病歴・検査データ・画像結果などを利用します。使用するデータは完全匿名化を行い、新潟大学に搬送してデータ解析します。研究成果は学会や学術専門誌へ発表されることがありますが、患者さんの個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	病歴(年齢・性別・治療内容・死亡情報)、血液検査結果、生理機能検査結果、画像・内視鏡検査結果
対象者及び対象期間	DAA治療が開始された2014年11月以降、現在に至るまでに新潟県内でDAA治療が行われた全症例(肝炎対策医療費助成を受けた症例)
利用の範囲	新潟市民病院消化器内科～新潟大学消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科部長 和栗 暢生
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科 和栗 暢生 TEL 025-281-5151(代表) E-mail: waguri@hosp.niigata.niigata.jp
共同臨床研究機関	新潟大学 消化器内科
備考	